環境経営レポート

2021 年度

対象期間；2020 年 8 月 21 日～2021 年 8 月 20 日

発行日：2021 年 11 月 1 日

福島印刷株式会社

「福島印刷株式会社」環境経営方針

基本理念
福島印刷株式会社は、企業活動と地球環境の調和を目指し、資源の有効活用、環境汚染の予防及び生物多様性の保全に取り組んでまいります。地球環境の保全が人類共通の重要課題であることを認識して、「循環」「共生」「参加」を基調とした持続的発展が可能な社会の実現に貢献します。

行動指針
当社は、印刷業としての特性を活かし、直接的及び間接的な環境影響を配慮するとともに、企業活動を通じて顧客への積極的な情報提供、グリーン購入及び森林資源の適切な利用と保護への積極的参加等を行い、循環型社会形成への貢献に向けて「エネルギーに対する基準」「廃棄物に対する基準」「有害物質に対する基準」を作成し、全社をあげて環境保全活動を展開してまいります。

１．循環型社会形成への貢献
(1)エネルギーに対する取り組み
地球資源の保護と地球温暖化防止のため、電力消費の節減等省エネルギーに努めます。
(2)廃棄物に対する取り組み
リデュース（廃棄物の発生抑制）・リユース（材料等の再使用）・リサイクル（材料等の再生利用）の徹底に取り組み、資源の有効活用を促進し、可能なかぎり廃棄物の減少に努めます。なお、循環的な資源利用及び処分の順位は、①再利用、②再生利用、③熱回収、④処分とします。
(3)有害物質に対する取り組み
生産過程で利用する有機溶剤など環境影響の大きい物質の使用量の削減、適正管理を推進します。また、物品の購入にあたっては環境負荷の少ない製品等を積極的に選択し、グリーン調達を進めます。

２．法の遵守と環境改善活動への参加
「リサイクル法」「廃棄物処理法」「ＰＲＴＲ法」等、環境に関連する法規制を遵守いたします。

３．環境保全活動の目的
(1)コストダウン
当社は、環境保全活動を通して、実効のあるコストダウンを実践します。
(2)製品開発計画
当社は、顧客ニーズに対応した環境にやさしい製品開発活動を展開し、紙ベース製品からデータ加工製品への移行に取り組み、製品の差別化を図ります。

４．環境経営目的及び目標の設定と継続的改善
環境経営方針に基づき環境経営目的、目標を定め、これを実行し見直すことにより、継続的改善を図ります。

５．環境経営方針の周知と公開
全従業員に対し環境教育等の啓発活動を行い、環境経営方針を周知徹底するほか、当社のホームページ等での一般公開を行い、当社の環境に対する姿勢を広く内外に示します。

制定日：2005 年 2 月 20 日
改訂日：2016 年 8 月 21 日
福島印刷株式会社
代表取締役　下畠　学

１．事業活動の概要

(1)事業者名及び代表者名

福島印刷株式会社　　代表取締役社長　下畠　学

認証・登録の対象事業所

本社・工場　都市圏営業部　西日本営業所　富山営業所　福井営業所
さいたまサテライト

(2)所在地

本社・工場	920-0357	石川県金沢市佐奇森町ル 6
都市圏営業部	101-0044	東京都千代田区鍛冶町 1-5-7
西日本営業所	532-0003	大阪府大阪市淀川区宮原 5-1-28
富山営業所	939-8071	富山県富山市上袋 708-1
福井営業所	918-8237	福井県福井市和田東 2-1718
さいたまサテライト	338-0836	埼玉県さいたま市桜区町谷 1-4-1

(3)環境保全関係の責任者及び担当者、連絡先

責任者	人事総務部長	宮前　仁志
担当者	総務課長	橋本　哲也
担当部署	安全衛生環境委員会	
連絡先	電　話　076-267-5111	
	ＦＡＸ　076-267-8065	
	Ｅ-mail　soumu@fuku.co.jp	

(4)認証・登録範囲

印刷物の製造及び販売

(5)事業の規模

会社設立年月日	1952 年 9 月 10 日
資本金	4 億 6 千万円
製品出荷額	8,551 百万円（2021 年度）
紙購入量	6,081 ｔ（2021 年度）
従業員数	458 名（2021 年 8 月 21 日時点）
工場延べ床面積	27,211 ㎡

(6)売上高

1 事業年度は毎年 8 月 21 日から翌年 8 月 20 日までの一年間とする。
売上高の年度別推移は次のとおりである。

2017 年 8 月期（第 65 期）	6,889 百万円
2018 年 8 月期（第 66 期）	7,160 百万円
2019 年 8 月期（第 67 期）	7,779 百万円
2020 年 8 月期（第 68 期）	7,731 百万円
2021 年 8 月期（第 69 期）	8,551 百万円

(7)組織図

責任者の役割

代表者	環境経営方針の制定、見直し
	経営資源（人・物・金）を用意する
	環境管理責任者の任命
	エコアクションシステムの見直し
環境管理責任者	エコアクション21活動責任者
	環境経営レポートの作成、公開
	環境経営目標、環境経営計画の作成と進捗管理
	環境関連法律の遵守評価

(8)事業の内容

・主な事業目的

各種ダイレクトメール、帳票類等事務用印刷物の製造・販売及び情報処理事務の受託販売・広報・業務用印刷物の企画・制作および製造・販売
各種情報システムの開発、設計、制作およびその販売

・主な原材料

用紙、印刷インキ、プリンタトナー・インク、糊、アルミ板、段ボールケースを使用

・製造フローチャート

材料投入　　廃棄物排出

企画・デザイン
↓
D　T　P
↓
校　正 ⇒ 校正紙
↓
アルミ板 ⇒ 刷　版 ⇒ 現像液、定着液
↓
用紙、インキ ⇒ 印　刷 ⇒ 廃アルミ板、廃インキ、セット紙
断裁屑、スリッター屑、損紙
↓
トナー、インキ ⇒ データプリント ⇒ 廃トナー、セット紙、損紙、残紙
↓
段ボールケース ⇒ 仕 上 げ 加 工 ⇒ 製品予備

・廃棄物フローチャート

廃棄物名	置場	表示名	収集運搬業者	中間処理業者	処理方法	リサイクル	最終処理
油付着物	倉庫棟外部	廃油	環境開発㈱		焼却		管理埋立処分
廃油		廃油	環境開発㈱		焼却		管理埋立処分
廃ｲﾝｷ		廃油	環境開発㈱		焼却		管理埋立処分
廃のり		汚泥	環境開発㈱		焼却		管理埋立処分
廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ	倉庫棟1階廃棄物置場	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類	㈱兼子	㈱トスマク・アイ	破砕・圧縮固化	固形燃料	
不燃物ゴミ		廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類	環境開発㈱				管理埋立処分
製版ﾌｨﾙﾑ	刷版室	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類	環境開発㈱	環境開発㈱	焼却		管理埋立処分
廃ﾊﾟﾚｯﾄ	資材倉庫外	木くず	㈱兼子	㈱トスマク・アイ	破砕	チップ	
定着液	地上タンク	廃酸	環境開発㈱ 相田化学工業㈱	相田化学工業㈱	中和	セメント材料	
現像液　PS液		廃ｱﾙｶﾘ	環境開発㈱	環境開発㈱	焼却		管理埋立処分

２．環境経営目標とその実績

(1)　環境経営目標

環境経営方針	管理項目	活動目標	内部監査項目
循環型社会形成への貢献			
エネルギーに対する取り組み	二酸化炭素排出量	原単位昨年実績1%削減	空調・照明・動力の管理状況
	水使用量	原単位昨年実績1%削減	管理状況・改善施策
廃棄物に対する取り組み	紙類排出量	原単位昨年実績1%削減	分別状況
	産廃排出量	原単位昨年実績1%削減	分別状況
	リサイクル率	前期実績1%改善	分別状況
有害物質に対する取り組み	有害化学物質	有機溶剤管理強化・代替推進	管理状況・改善施策
法の遵守と環境改善活動への参加			
	PRTR法	使用量削減・代替推進	管理状況・改善施策
	省エネ法	原単位昨年実績1%削減	
	ﾘｻｲｸﾙ法・廃棄物処理法	廃棄物管理強化	マニフェストの管理状況
	ｸﾞﾘｰﾝ購入法	FSC用紙使用率・グリーン購入品比率改善	改善施策
環境保全活動の目的			
	歩留り率	前期実績1%改善	改善施策
	商品開発	パック製品売上高伸長	
		UVインキ比率の改善	

○二酸化炭素（kg-CO2）

項目		2022年度	2023年度	2024年度
電気	原単位（売上高：百万円）	295.41	292.45	289.53
冷暖房用重油	原単位（売上高：百万円）	43.99	43.55	43.12
天然ガス車燃料	原単位（売上高：百万円）	－	－	－
加湿用LPGガス	原単位（売上高：百万円）	7.36	7.29	7.21
ガソリン	原単位（売上高：百万円）	1.69	1.67	1.66
軽油	原単位（売上高：百万円）	0.12	0.12	0.12
合計	原単位（売上高：百万円）	348.57	345.08	341.63

※天然ガス車の使用は2018年度中に終了しています。

○水使用量（㎥）

項目		2022年度	2023年度	2024年度
上水道	原単位（売上高：百万円）	0.88	0.87	0.86
地下水	原単位（売上高：百万円）	6.41	6.34	6.28
合計	原単位（売上高：百万円）	7.29	7.22	7.14

○紙排出量（kg）

項目		2022年度	2023年度	2024年度
紙排出量	原単位（売上高：百万円）	321.64	318.42	315.24

○産業廃棄物排出量（kg）

項目		2022年度	2023年度	2024年度
産業廃棄物	原単位（売上高：百万円）	7.05	6.98	6.91

○リサイクル率（紙排出量/（紙排出量＋産業廃棄物排出量）

項目		2022年度	2023年度	2024年度
リサイクル率	%	98.83%	100.00%	100.00%

○省エネ法原油換算量（ℓ）

項目		2022年度	2023年度	2024年度
原油換算量	原単位（売上高：百万円）	220.16	217.96	215.78

○歩留り率

項目		2022年度	2023年度	2024年度
歩留り率	%	54.86	55.41	55.96

(2)　エネルギー・廃棄物に対する取り組み状況

過去 4 年間（2016 年 8 月 21 日～2020 年 8 月 20 日）と今年の実績数値

○二酸化炭素

項目		2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
電気	kg-CO2	2,425,571	2,428,421	2,351,432	2,432,573	2,551,719
	原単位（売上高：百万円）	352.11	339.17	302.25	314.66	298.39
冷暖房用重油	kg-CO2	364,228	365,185	390,344	371,124	380,001
	原単位（売上高：百万円）	52.87	51.00	50.17	48.01	44.44
天然ガス車燃料	kg-CO2	270	0	0	0	0
	原単位（売上高：百万円）	0.04	0.00	0.00	0.00	0.00
加湿用LPGガス	kg-CO2	190,256	178,256	119,422	61,568	63,570
	原単位（売上高：百万円）	27.62	24.90	15.35	7.96	7.43
ガソリン	kg-CO2	18,055	18,217	17,773	17,244	14,587
	原単位（売上高：百万円）	2.62	2.54	2.28	2.23	1.71
軽油	kg-CO2	1,722	1,674	1,285	1,431	1,050
	原単位（売上高：百万円）	0.25	0.23	0.17	0.19	0.12
合計	kg-CO2	3,000,103	2,991,754	2,880,256	2,883,941	3,010,927
	原単位（売上高：百万円）	435.52	417.85	370.23	373.05	352.09

※二酸化炭素の排出係数は 0.374kg-CO2/kwh を使用しています

○水使用量

項目		2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
上水道	㎥	7,575	8,103	6,784	8,244	7,617
	原単位(売上高:百万円)	1.10	1.13	0.87	1.07	0.89
地下水	㎥	35,771	84,056	25,507	18,048	55,338
	原単位(売上高:百万円)	5.19	11.74	3.28	2.33	6.47
合計	㎥	43,346	92,159	32,291	26,292	62,955
	原単位(売上高:百万円)	6.29	12.87	4.15	3.40	7.36

○紙排出量

項目		2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
紙排出量	kg	3,012,810	3,235,801	3,226,480	2,906,850	2,778,310
	原単位(売上高:百万円)	437.36	451.94	414.73	376.01	324.89

○産業廃棄物排出量

項目		2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
産業廃棄物	kg	46,515	48,051	55,300	55,487	60,880
	原単位(売上高:百万円)	6.75	6.71	7.11	7.18	7.12

○リサイクル率(紙排出量/(紙排出量＋産業廃棄物排出量)

項目		2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
リサイクル率	%	98.48%	98.54%	98.31%	98.13%	97.86%

2021 年度目標値（2020 年度実績値から 1%削減）と実績

○二酸化炭素

項目		2021年度目標値	2021年度実績値	実績値/目標値
電気	kg-CO2		2,551,719	
	原単位(売上高:百万円)	311.52	298.39	0.96
冷暖房用重油	kg-CO2		380,001	
	原単位(売上高:百万円)	47.53	44.44	0.93
天然ガス車燃料	kg-CO2		0	
	原単位(売上高:百万円)	-	0.00	
加湿用LPGガス	kg-CO2		63,570	
	原単位(売上高:百万円)	7.88	7.43	0.94
ガソリン	kg-CO2		14,587	
	原単位(売上高:百万円)	2.21	1.71	0.77
軽油	kg-CO2		1,050	
	原単位(売上高:百万円)	0.18	0.12	0.67
合計	kg-CO2		3,010,302	
	原単位(売上高:百万円)	369.32	352.02	0.95

○水使用量

項目		2021年度目標値	2021年度実績値	実績値/目標値
上水道	㎥		7,617	
	原単位(売上高:百万円)	1.06	0.89	0.84
地下水	㎥		55,338	
	原単位(売上高:百万円)	2.31	6.47	2.80
合計	㎥		62,955	
	原単位(売上高:百万円)	3.37	7.36	2.19

○紙排出量

項目		2021年度目標値	2021年度実績値	実績値/目標値
紙排出量	kg		2,778,310	
	原単位(売上高:百万円)	372.25	324.89	0.87

○産業廃棄物排出量

項目		2021年度目標値	2021年度実績値	実績値/目標値
産業廃棄物	kg		60,880	
	原単位(売上高:百万円)	7.11	7.12	1.00

○リサイクル率(紙排出量/(紙排出量＋産業廃棄物排出量)

項目		2021年度目標値	2021年度実績値	実績値/目標値
リサイクル率	%	99.09%	97.86%	0.99

エネルギー・廃棄物に対する取り組みの評価

二酸化炭素

原単位で目標を大きく上回って達成できました。売り上げの増加（前期比 10.6%）に伴い CO2 の総排出量も増加しましたが、サービス高度化による利益率改善と歩留まり改善が進みました。また、空調設備の更新、運用設定の見直しや LED 化等の省エネ施策の効果が表れました。

水使用量

降雪量の影響で融雪装置の使用が増えました。その結果、昨年の使用量を大幅に上回りました。

紙排出量

廃棄量は前年実績 95.6%と大きく下回ることができました。材料費の低減、歩留まり改善活動の結果が表れました。

産業廃棄物排出量・リサイクル率

廃棄量は前年実績 109.7%と大きく増加しました。売上増と通知物比増に伴う、糊カスの廃棄が大幅に増加したのが原因です。併せてリサイクル率も若干低下しました。

(3) 環境改善活動の取組み状況

○有害化学物質への対応

PRTR 法、有機溶剤中毒予防規則等の対象化学物質削減を重視し、ＳＤＳ（ＭＳＤＳ）取得の強化を行うとともに、リスクアセスメントを実施しました。安全衛生環境委員会が中心となり、対象品の使用量削減及び代替品の選定を継続して行っております。

○省エネ法（エネルギーの使用の合理化等に関する法律）への対応

省エネ法第二種指定管理工場の基準値と使用エネルギーの関係は以下の通りです

省エネ法で求められる原単位（売上高）あたりの原油換算量 1%削減は未達成（4.3%増加でした。（2019 年 4 月～2020 年 3 月：230.6ｋｇ-CO2/百万円、2020 年 4 月～2021 年 3 月：.240.2ｋｇ-CO2/百万円、）

売上高サイクルズレにより指数は大きく増加しましたが、グラフの通り依然使用エネルギー総量も前期比 1.7%増と増加傾向ですので、更なる効率化に取り組んでいきます。

○ＦＳＣ用紙比率

環境負荷の少ない用紙の調達手段の一つとしてＦＳＣ認証用紙の購入を推奨しています。前期大型案件が無くなったため、大きく指標が悪化しましたが、今期は若干改善しました。

		2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
FSC用紙購入量	㌔	15,254	13,021	13,972	1,588	2,884
	原単位（売上高：百万円）	2.21	1.82	1.80	0.21	0.34

（4）環境保全活動の取組み状況

○歩留の改善

資源の有効利用、廃棄物削減の活動として歩留を指標として取り組んでいます。

○歩留り率

		2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
歩留り率	%	51.4	49.1	50.6	52.3	54.3

前期改善取り組みに加え、下記に取組みの成果が表れました。

①封入封緘機の予備改善

②ＭＯＵＤメールの予備の改善

今後も取組みを継続して強化していきます。

○パック商品の売上高

高速インクジェットを駆使し、異なるお客様の通知物や多版種のダイレクトメールを連続して印刷・加工するパック商品を開発しました。パック商品は、段取りや予備に使う用紙を著しく削減できる為、環境にも優しい商品でありその売上高推移を指標としています。

○パック商品伸長率

		2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
売上高	円	1,073,528,660	1,210,838,060	1,315,682,848	1,454,454,196	1,740,868,989
伸長率（対前期）	%	119.87%	112.79%	108.66%	110.55%	119.69%

売上高も順調に伸びており、今後も環境貢献に期待できる商品となっています。

○ＵＶインキ比率

原材料の環境負荷を考慮し、ノンＶＯＣインキ（ＵＶ硬化インキ）の比率を指標としています。

○UVインキ比率

		2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
UVインキ比率	%	93.2%	94.4%	94.8%	93.6%	92.1%

継続して高い水準を維持しております。

３．2022 年度の取組み

2021 年度と同様の取組みを展開します。

４．環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価結果並びに違反訴訟等の有無

現状関連法規制等の一覧表及び、それらの遵守状況を確認した結果、環境関連法規の違反及び苦情等はありませんでした。

なお、関係当局により違反、訴訟等の指摘は過去３年間には一度もありませんでした。

環境関連法規に関しては自らが定期的に遵守状況をチェックしています。

５．代表者による全体評価と見直しの結果

・環境取り組みは順調に進んでいます。全社で取組みを進めている商品サービスの高度化、歩留まり改善が環境負荷の低減にも繋がっていることを広報していってください。

・使用エネルギーと原材料（紙）を合わせた CO2 排出量を指標化できないか検討してください。

2021 年 10 月 20 日

代表取締役　下畠　学

以上

別表１

福島印刷の事業活動と法規制

法規名	遵守事項	当社の遵守内容	チェック日		確認者
大気汚染防止法（金沢市条例）	1.ばい煙発生施設の届出 電熱面積　5㎡ 燃焼能力　50ℓ/h以上	1.ボイラーの届出→金沢市、金石消防署 ばい煙濃度測定　2回/年	,21/02 ○	,21/09 ○	平井
下水道法	1.特定施設の届出 ・新設 ・構造等変更 ・使用廃止	1.特定施設の届出 60日前の構造等変更届出　　新設変更等無	,21/02 ○	,21/09 ○	平井
廃棄物の処理 及び清掃に関する法律（廃掃法）	1.産業廃棄物の保管は保管施設で行う。 2運搬処分は許可を受けた者が行う。 3.管理票（マニフェスト） 4.マニフェスト交付状況の提出	1.掲示板（600×600以上） 2許可証（番号、有効期限、契約書等） 3.産業廃棄物減量化計画書の作成、提出 4.運搬処分は90日、最終処分は180日 5.県への届出（6/1）	,21/02 ○	,21/09 ○	平井
騒音規制法	1.特定施設の届出 2.指定区域 3.騒音関係公害防止管理者	1.特定施設の届出（送風機、印刷機） 2.第４種区域（工業地域） 3.不要	,21/02 ○	,21/09 ○	橋本
振動規制法	1.特定施設の届出 2.指定区域 3.振動関係公害防止管理者	1.特定施設の届出（送風機、印刷機） 2.第４種区域（工業地域） 3.不要	,21/02 ○	,21/09 ○	橋本
消防法	1.施設の届出 2.管理責任者	1.重油地下タンク貯蔵所→金石消防署 （責任者　平井　乙4類） 2.少量危険物貯蔵所 （責任者　平井）	,21/02 ○	,21/09 ○	橋本
道路運送車両法	1.車両の管理 2.車両の整備	1.走行距離の報告、一斉車両点検の実施 2.法定点検、整備の実施	,21/02 ○	,21/09 ○	橋本
PRTR法	1.PRTR対象物件の確認 ・製造業、出版印刷関連産業 ・20人以上 ・第一種指定化学物質 ・年間取扱量1t以上	・報告の必要性判断 ・462種リストの管理 ・MSDSの管理 ・1/10程度であり規制外	,21/02 ○	,21/09 ○	橋本
省エネルギー法	1,第二種エネルギー指定工場 2,エネルギー管理者の選任と届出 3,記録	1.原油換算量　1,500kl/年以上の場合は届出必要（経済産業省） 2,エネルギー管理員の選任義務 3,第二種事業者はエネルギーの使用量、使用状況を記録する。	,21/02 ○	,21/09 ○	橋本
自動車リサイクル法	・所有者の責務 ・自動車の購入、車検、廃棄時における リサイクル料金の負担と適切な廃車 （引き取り業者への引渡し）	・所有者の責務 ・自動車の購入、車検、廃棄時における　リサイクル料金の負担と適切な廃車 （引き取り業者への引渡し）	,21/02 ○	,21/09 ○	橋本
家電リサイクル法	・消費者、事業者の義務 ・小売業者等に適切に引き渡し、収集、再 商品化に関する料金を支払う	・消費者、事業者の義務 ・小売業者等に適切に引き渡し、収集、再商品化に関する料金を支払う	,21/02 ○	,21/09 ○	平井
PCB廃棄物特措法	1.保管等の届出 2.保管等の状況の公表 3.期間内の処分 4.譲渡及び譲受けの制限 5.継承	・保管等の届出 ・平成28年9月14日最終処分終了	－	－	平井
フロン排出抑制法	1.定期点検（業者） 2.簡易点検（業者）	・全台　2回/年　実施（5月・11月） ・全台　4回/年　実施（2月・5月・8月・11月）	,21/02 ○	,21/09 ○	平井